

## 【東北大学空手道部ニュース 2025年10月6日号】

空手道部ニュースで何度か報告させていただいておりますが、アイルランド国立ダブリン校(UCD)との国際交流が9月末から10月初めにかけて行われました。参加された佐藤様(S54、事務局長、助監督)からその様子をご報告いただきましたのでお知らせします。

同行された宇野様(S51)のご報告によりますと、佐藤様の英会話能力は現地の通訳の方も褒めてくれるほどのレベルだったそうです。

### 東北大学空手道部OB・OG会の皆様

東北大学空手道部で学生の指導をしている佐藤広之です。

この度、宇野先輩始め、OB・OG会の皆様のご配慮により、宇野先輩・大学院生の竹田君と一緒にアイルランドに10日間の日程で行って参りました。

首都ダブリン市のUCD大学での空手練習、ダブリン市内の和道会道場での練習はもちろんのこと、現地観光や宇野先輩の友人宅での夕食会、アルツハイマー施設を訪問しての空手演武、その他にも教会での礼拝や自閉症の方とのお茶会など、普段の生活ではなかなか経験できないことを短時間で経験させていただきました。

竹田君は現地の宿(ドロヘダ市)に荷物を置いてすぐに、ダブリン市のUCD大学(ドロヘダから2時間ぐらい)に向かい、1人で空手の練習に参加しました。次の日は3人でUCD大学の空手練習に参加しました。

40名ぐらいの人が練習していました。学生は初心者が半分くらい、茶帯クラスが10人くらい、黒帯を締めているのはOB・OG(または一般の人)ではないかと思います。宇野先輩のメールで報告がありましたように練習の終わりには竹田君が形を披露し、拍手喝采を浴びました。練習が終わると竹田君は何人かとメールの交換をしていました。

また、帰国前日には、和道会道場に行き道場生と一緒に練習をしました。練習は4時頃から始まっていて、小学生低学年から3回ぐらいに分かれて練習をしていました。我々は7時から約1時間、最後のクラス(中・高校生)と一緒に練習をしました。

UCD大学でも、道場でも我々を大変温かく向かい入れてもらいました。話を聞いて驚いたことは、日本に関係のある人がとても多かったと言うことです。奥さんが日本人の指導者、日本で働いていた人、日本で空手を習っていた人、来週仙台に観光に来る予定の人など。また、和道会道場には、近々東京オリンピックに出場した西村拳が道場を訪問するという話を聞きました。今回のアイルランド訪問では、大学院生の竹田君にすごく助けられました。彼は携帯を自由に操作(Googleマップ)、どこにでも一人で出かけることができました。私と宇野先輩は、竹田君の道案内で迷子になることなく、行動することができました。

また、今回の遠征で竹田君はたくさんの人とメール交換をすることができました。彼にとって、すごく貴重な体験ができたものと思います。



※メールが文字化けするとの連絡を頂きましたので、PDFを添付します。

<OB・OG 会費納入のお願い>

OB・OG 会費は

一口 5,000 円。現役世代は 2 口以上をお願いします（現役世代の解釈は各自の判断による）。  
卒後 5 年間の年会費は 3,000 円とする

- ・銀行振り込み 七十七銀行 船岡支店 普通 5467012 東北大学空手道部 OB 会
- ・郵便局振り込み ゆうちょ銀行 02210-3-108952 東北大学空手道部 OB 会

<東北大学空手道部 HP について>

<http://touhoku-karate.boy.jp/>

会員専用ページパスワード : tksince1956

<名簿管理担当より>

住所、メールアドレス等の変更の際にはご連絡ください。

東北大学空手道部 OB・OG 会 会長代行 小林秀行 080-5177-7790